

2023年2月24日

株式会社京福コミュニティサービス

ホテル京福 福井駅前「恐竜ルーム」が完成

2月25日（土）オープン

このたび、ホテル京福 福井駅前に、恐竜をコンセプトにした「恐竜ルーム」2部屋が完成いたしました。

2024年春の北陸新幹線福井駅開業を控え、特に恐竜博物館を訪れるファミリー層に向けて、博物館へ行く前のワクワク感を掻き立て、博物館を楽しんだ後は余韻に浸れるようなデザインや楽しみな仕掛けをご用意しました。

いずれも博物館のような臨場感あふれる演出とは一線を画し、ホテルの格調に合わせた落ち着いた雰囲気の中に遊び心を取り入れた演出を調和させることで、子供から大人まで誰もが愛着を感じる空間づくりに配慮しました。

室内はツイン仕様の広い間取りと新設のバスルーム、質の高いセミダブルベッドやソファの導入等、快適性に優れたハイグレードなお部屋として、リッチ志向の方にもオススメです。もちろんセミダブルベッド2台にはお子様の添い寝が可能です。

室内に入ると、恐竜(トリケラトプス)をデザインしたパネル照明がセンサーによって自動でライトアップされ、奥へ進むと、ティラノサウルスを象ったシルエットのパネルオブジェがお客様にインパクトを与えます。さらに、カーペットに散りばめられた恐竜の足跡、恐竜柄のベッドスローやクッションもお客様のワクワク感を掻き立てます。

なかでも、福井で発掘された恐竜たちの立体模型を、ソファに座りながらゆったりと鑑賞できるジオラマテーブルや、天井に取り付けたプロジェクターからの投射によって、大画面(1200×1750)で恐竜の塗り絵が楽しめるサービスは目玉と言えます。絵の素材には、県公式恐竜キャラクター(Juratic)や、福井で発掘された恐竜6体をご用意。いずれも県と恐竜博物館から提供された正式なフォームを使用しています。画像が大画面に写し出された瞬間のインパクトは圧巻です。自分オリジナルの塗り絵をバックに記念撮影も楽しめます。

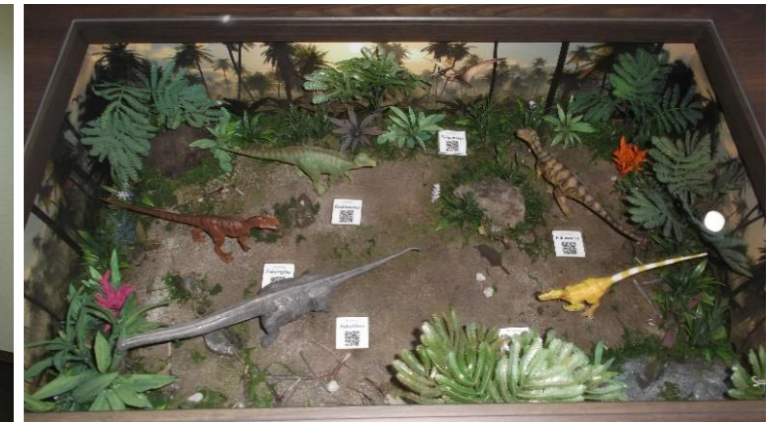
さらに、8階の窓からの景色はとても開放的で見晴らしが良く、北陸新幹線福井駅舎の屋外スペースに新幹線の車窓と同じ高さに設置された複数の恐竜モニュメントを間近に見下ろすことができ、東口のランドマークとして今後設置されるトリケラトプスの大型モニュメントなど、ホテルと東口エリアのコンセプトが一体的に調和した景観は当館の強みでもあり、当館の恐竜ルームは、まさに旅の醍醐味が味わえるものと確信しております。

また、当館1階「asa-ichi syokudo&café 883」での朝食とディナーにおいて、福井市田原町の人気フレンチレストラン「シェ・サカイ」のオーナーシェフによる、恐竜をモチーフにした創作フレンチをご用意しました。恐竜ルームにこの創作フレンチをセットにした宿泊プランを、ホームページをはじめ、各予約サイトにて販売しています。もちろん恐竜ルームにご宿泊以外の方でもお召し上がりいただけます。

1階ロビーにおいては恐竜グッズ(Juratic)の販売も開始しました。ぜひ当館で、ホテルならではの恐竜の楽しみ方を味わってみてください！皆様のご来館を心よりお待ちしております。



大画面で恐竜の塗り絵が楽しめます



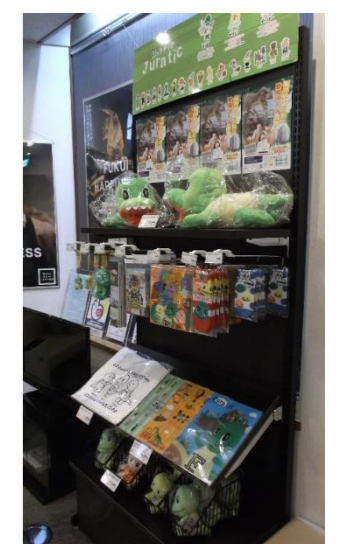
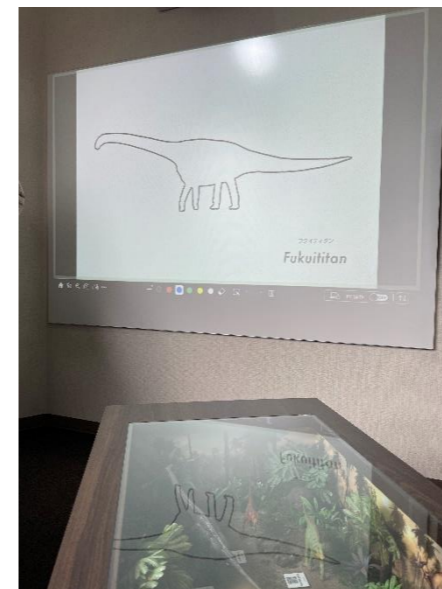
恐竜のジオラマが鑑賞できます



福井駅を間近に窓から見える景色は開放的



恐竜をモチーフにした創作フレンチ



恐竜グッズ販売コーナー

